

パワー全開！ゴー！Go！

どんなことでも前向きに全力で取り組んでいこう！！

上尾市立原市小学校

第5学年 学年だより

12月号

○ランランフェスティバルについて

ランランフェスティバルに向けて、体育の時間や休み時間に練習する姿が見られています。練習の成果を発揮できるように温かい応援をよろしくお願ひいたします。

ランランフェスティバルの当日は、待ち時間や2年生の計測の手伝いをする関係で外にいる時間が長くなります。寒くなることが予想されますので、脱ぎ着しやすい防寒具（上下）の準備をお願いします。



12月18日（木）5年生の部 10:00～11:00の予定です。

○上尾市学力調査について

12月16日（火）に上尾市学力調査が実施されます。国語と算数について、5年生の1～2学期に習った内容を確認するテストです。学力調査に向けて、自主学習に取り組めるよう指導していきたいと思います。ご家庭でも励ましの声掛けをよろしくお願ひします。

国語	算数
今まで習った内容～5年 p.167 カンジー博士の暗号解読	今まで習った内容～5年下 p.41 単位量あたりの大きさ ※「速さ」は範囲外。

○道徳通信

今月の道徳の授業を紹介したいと思います。

【教材】「アップするの？」

【テーマ】「責任ある自立的な行動」

【主な内容】

今回の道徳の授業では、「情報発信をする上で、大切なことはなんだろう」という課題を設定し、インターネットやSNSでの発信について考えました。

子供たちは、教材「アップするの？」を読み深め、自分が発信した情報が、誰かを傷つけたり、誤解を招いたりする可能性があることを学びました。また、一度アップロードした情報はずっと残り続けることの責任についても話し合いました。

【情報発信者として大切なこと】

授業を通じて、情報発信には「責任ある自立的な行動」が求められるという認識を深めました。具体的には、①相手の気持ちを考える想像力②真実かどうかを確かめる判断力③公開する前に立ち止まって考える自制心の大切さを確認しました。

また、SNSの使い方について話題になりました。スマートフォンを持っている子供たちのほとんどが、コミュニケーションアプリを利用しているという話をよく聞きます。連絡を取り合うツールとしては、とても便利なものですが、使い方を間違えてしまうとトラブルの要因となります。授業で学習をしていますが、今一度、ご家庭でもSNSの使い方や約束についてのご指導をお願いします。学校でも、引き続き指導をしてまいります。

【ご家庭での対話のお願い】

情報社会を生きる子供たちにとって、このテーマは非常に重要です。授業での学びを深めるためにも、ぜひご家庭で「情報モラル」について話し合う機会を設けていただければ幸いです。

○道徳の授業の振り返り

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

情報の発信者として大事なことは、第一、取り返しのつかないことにならないように一度待って許可を得たほうがいいと思う。もしも許可を得ないと、たとえ自分が消した写真でもたくさん拡散されてしまうから、自分勝手で写真をアップしてしまうのは、良くないと改めて知った。

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

写真を取って上げる前に、一緒に写真を取った人がいれば、「この写真SNSにあげてもいい?」やそもそもSNSにあげないことを工夫したほうがいい。家の前で写真を取ったりして、SNSに上げるなら、後ろの自分の家をモザイクをかけたり、苗字のところを隠したりする。

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

アップするときは一緒に写っている友達に許可を取ったり場所が特定されるものが映っていないか確認したり特定の人しか見れないSNSに投稿する。

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

友達などの顔の写真をアップするときは、相手に許可をとってからアップするようにし、外の風景などの写真をアップするときは、個人情報がバレないようにして写真を撮ったりすること。

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

発信するときには、自分のプライバシーや、個人情報（名前、住所、見た目、家族のこと、誕生日、外の景色（他の人の家の見た目が写ってしまう、景色から家が特定される可能性がある）、血液型）が写さず、知らない人に教えない（LINEやSNSなどで）ようとする。そして、他の人など、自分以外の人が関わる問題は、その友達、（その友達のお母さん）などに、「あの時の写真、アップしてもいい?」と聞いたりして、肖像権を守ったり、自主学習や、総合の時間などでネットや、本の文章を丸ごと写したりせず、著作権を守りたいです。

☆情報の発信者として、大切なことは何でしょう。

- ・個人情報を絶対にのせない。
- ・友達も写っているときは、その友達にちゃんとアップしていいか聞いて許可をもらったら上げてもいいけど、否と言われたらアップは絶対にしてはいけない。（肖像権の侵害に当たるので）
- ・少しでも肖像権の侵害になるものは、絶対にアップしてはいけない。

子供たちの安全を守るために、ご家庭でスマートフォン等の利用の仕方について確認したり、ルールを決めたりしていただければと思います。

《小学生のルール作成に当たっての観点》

- ・スマートフォン等を使う時間や場所
- ・機器の管理の方法（充電場所、置き場所等）
- ・使うアプリの制限（個数、ジャンル等）
- ・SNSなどコミュニケーション上の注意点（悪口は書き込まない、けんかはしない、人の写真を勝手に撮らない等）
- ・親による毎週末の利用状況チェック など